

令和4年度 グループホーム どんぐりころころ
自己評価表及び第三者評価結果

自己評価・外部評価・運営推進会議活用ツール

No.	タイトル	評価項目	自己評価	記述	運営推進会議で話しあった内容	外部評価	記述
I. 理念・安心と安全に基づく運営							
1	理念の共有と実践	地域密着型サービスの意義をふまえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	部署会議等で、理念を踏まえたサービス内容が提供できているか、また方向性等について話合える場を持ちながらケアしている。			
2	事業所と地域とのつきあい	事業所は、利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、認知症の人の理解や支援の方法などを共有し、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	近くの神社など散歩に行き、近隣の方と声を掛け合うようにしている。	コロナウィルス感染症の対策もあり、交流は難しくなっている。		感染対策をしながらも、地域の方とのつながりが得られるよう働きかけを行う。
3	運営推進会議を活かした取り組み	運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	家族、市の職員の方などに出席してもらい、利用者の日々の様子や活動を報告、話し合いをしている。そこで得た意見は会議などを通じ職員に伝え、サービス向上に役立てている。	コロナウィルス感染症対策の中でも、家族や市と協力しながら行っている。		
4	市町村との連携	市町村担当者と日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くように取り組んでいる	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	担当課との連絡等、情報交換・意見交換をしている。	担当課に相談、連絡など行い、施設での運営をよりよく行えるよう意見交換を行っている。		
5	身体拘束をしないケアの実践	代表者および全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	研修や勉強会等に参加し対応を学んでいる。拘束をしないケアに取り組んでいる。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	身体拘束に関する委員会の開催、研修を行い、拘束しないケアに取り組んでいる。
6	虐待の防止の徹底	管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見過ごされることがないよう注意を払い、防止に努めている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	研修への参加、部署会議等で言葉かけや対応方法を話し合っている。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	虐待防止の研修を行い、職員一人一人に学ぶ機会をもって、防止につなげている。
7	権利擁護に関する制度の理解と活用	管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	成年後見人制度を利用して生活されていた入居者の経験を、勉強会などの機会に職員同士で知識の共有している。			

8	契約に関する説明と納得	契約の締結、解約また改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	(A) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	契約、解約また改定時に書面と口頭で説明している。不明な点などの説明も行っている。			
9	運営に関する利用者、家族等意見の反映	利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	A. 充分にできている (B) ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者への面会時、運営推進会議や家族との連絡時に意見や要望等を聞いている。また、苦情解決窓口を設置し、運営に反映している。		A. 充分にできている (B) ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
10	運営に関する職員意見の反映	代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	(A) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	部署会議の議題や業務の中で意見を聞き、部署会議で話し合い日々の業務に反映している。			
11	就業環境の整備	代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働くよう職場環境・条件の整備に努めている	A. 充分にできている (B) ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	各自の働き方の希望に沿って、業務分担や役割をもってもらうなど行っている。可能な限り希望休や有休消化に努めている。		A. 充分にできている (B) ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	働き方に沿った時間で勤務し、可能な限り休みや勤務希望などを考慮している。各自が役割をこなせるよう分担して行っている。
12	職員を育てる取り組み	代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	(A) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	施設内研修を行い、施設外では認知症実践者研修に順次受講し、受講内容を職員で共有して利用者への対応の向上を図っている。		A. 充分にできている (B) ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
13	同業者との交流を通じた向上	代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会を作り、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	(A) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	同法人の他部署との交流を図り、研修等で、知り合った他事業所の方々と連絡を取り合い、情報交換を行っている。			
14	本人と共に過ごし支えあう関係	職員は、本人を介護される一方の立場におかず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている	(A) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	レクリエーションや食事を一緒に行うなどし、利用者と共に過ごす時間を大切にしている。役割を決め一緒に共同作業するようにしている。			
15	馴染みの人や場との関係継続の支援	本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている	(A) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	面会時や電話等で関係のある方と連絡をとり、家族に協力してもらい、入居前の関係が継続出来るよう配慮している	家族以外の方でも面会などできるように配慮している。		

II. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント

16	思いや意向の把握	一人ひとりの思いや暮らし方、生活環境、一日の過ごし方の希望や意向の把握に努めている。	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日々の暮らしの中で希望、要望を聞き、また生活の中で本人の言動、行動から意向の把握に努めている。希望の把握が困難な場合は、本人の視点で考え、生活歴などから本人の意向を汲み取るよう努めている。			
17	チームでつくる介護計画とモニタリング	本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイディアを反映し、現状に即した介護計画を作成している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	本人や家族に意見を求め、介護計画に反映している。状態の変化に合わせた介護立案を行っている。また、職員からの意見も取り入れて、介護計画を作成している。	家族や職員にも聞き取りを行い、多様な意見を取り入れ行っている。また、状態変化に合わせ、立案を行っている。	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
18	個別の記録と実践への反映	日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	申し送りでの口頭の情報共有、利用者別の記録用紙に記録しての情報を共有と、様々な形での共有に努めている。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日誌や個人記録などよくまとめてある。情報共有に使用している申し送りノートもあるが、場合によっては記入箇所が多くなってしまうので、工夫できると良い。
19	一人ひとりを支えるための事業所の多機能化	本人や家族の状況、その時に生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者の日々の状態変化に合わせて、対応方法を変更するなど、柔軟に対応している。	体調が悪い時は入浴する日を変える、食事でむせ込みあれば食事形態を変えるなど対応している。		
20	地域資源との協働	一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	家族や近所の方の訪問、慰問への参加など行っている。			
21	かかりつけ医の受診支援	受診は、本人及び家族等の希望を大切にし、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居時に本人・家族の意向を確認。希望がある場合には協力病院の医師・看護師による訪問診療を紹介している。日常的に健康状態に留意している。			
22	入退院時の医療機関との協働	利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入院時には、同意を得て情報提供を行い、入院時にも面会に行くなどして関わりを継続し、病院関係者とも密に連絡を取りあいながら、短期間での退院に取り組んでいる。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	

23	重度化や終末期に向けた方針の共有と支援	重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域の関係者と共にチームで支援に取り組んでいる	(A) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	契約時に重度化の指針の説明を行って重度化した場合の対応を説明している。情報の共有化に努めている。	(A) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
24	急変や事故発生時の備え	利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている	A. 充分にできている (B) ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	急変時の対応や日々の観察・パイヤル測定時の異常の発見・報告手順等マニュアルを作成し急変時に備えている。応援体制をシステム化し対応出来るよう取り組んでいる。		
25	災害対策	火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている	(A) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	避難自主訓練等の実施や参加、備蓄などで災害に備えている。法人全体での総合訓練にも参加している。	(A) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
III. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援						
26	一人ひとりの尊重とプライバシーの確保	一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	A. 充分にできている (B) ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者の尊厳を守り、プライドを傷つけないような言葉掛け、排泄時の見守りなど行っている。 また、職員同士で注意し合い、対応の確認に努めている。	(A) 充分にできている (B) ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
27	日々のその人らしい暮らし	職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりの日常生活における希望や意向、暮らしのペースを大切にし、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	(A) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日々の生活の中で本人の意向、本人の生活ペースに合わせての対応をしている。		
28	食事を楽しむことのできる支援	食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員が一緒に準備や食事、片付けをしている	(A) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	嗜好調査を行い、それに照らし合わせて、食事提供を行っている。 また、台拭きなどの食事の準備や食器の片付け、食器拭きなど職員と一緒に行っている。	(A) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	定期的に季節感のある食事提供を行ったり、希望に合わせたメニューでの提供を行っている。
29	栄養摂取や水分確保の支援	食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	(A) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎食の食事・水分量のチェックをし、状態に合わせて調理や盛りつけを行い、提供している。		

30	口腔内の清潔保持	口の中の汚れや臭いが生じないよう、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	食事後の口腔ケアの声掛け、誘導を行い、利用者別にケア、記録を行っている。訪問歯科と連携し、口腔ケアについて指導も受けている。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
31	排泄の自立支援	排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立にむけた支援、便秘の予防等、個々に応じた予防に取り組んでいる	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	排泄への意欲を促しながら、本人の持てる力を最大限活かす対応をしている。また、排泄パターンを把握し、日中と夜間の対応を変えるなど支援している。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	排泄チェック表を活用して利用者一人一人の排泄パターンを把握し、利用者に合った排泄に取り組んでいる。
32	入浴を楽しむことができる支援	一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めてしまわずに、個々にそった支援をしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	その日の体調をみながら入浴可能か判断している。また、入浴希望がある場合は出来る限り対応するように心掛けている。			
33	安眠や休息の支援	一人ひとりの生活習慣やその時々の状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	個人別の生活習慣に合った対応をしている。眠れない時などには暖かい飲み物や話し相手などの支援も行っている。			
34	服薬支援	一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	処方箋情報を個々にファイルし、閲覧可能にしている。また、申し送りを通じて、情報の共有化を図っている。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
35	役割、楽しみごとの支援	張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者の残存能力に応じて、食事の準備や片付け、洗濯物たたみなど役割を決めて行っている。また、散歩や行事などで気晴らしが出来るように支援している。	主に生活の中で必要なことをできる範囲で行ってもらっている。		
36	日常的な外出支援	一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	レク担当が花見など、季節ごとに車での遠出を立案し行っている。天気の良い日には、近場の散歩などの支援をしている。	外出レクを計画して行ったり、天気の良い日に散歩や玄関先に行くなど行っている。		
37	お金の所持や使うことの支援	職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	希望や気分転換の必要性がある時は、職員と一緒に買い物に行けるよう支援。少額のお金は家族の同意を得て自室で自己管理を任せている。			

38	電話や手紙の支援	家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	(A) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	自室で携帯電話等を使用してもらうなどしている。また、職員が間に入つて電話や手紙を送る支援を行っている。			
39	居心地のよい共用空間づくり	建物内部は一人ひとりの身体機能やわかる力を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している。共用の空間が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激がないように配慮し、生活感や季節感を探り入れて、一人ひとりが居心地よく過ごせるような工夫をしている	(A) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	季節に応じた利用者の作成物を展示している。また、ホールにソファーなどくつろげる空間を作り、居心地よく暮らせるよう支援している。	(A) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない		

IV. 本人暮らしの状況把握・確認項目(利用者一人ひとりの確認項目)

40	本人主体の暮らし	本人は、自分の思い、願い、日々の暮らし方の意向に沿った暮らしができている	(A) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日々の暮らしの中で本人の意向を把握し、それに沿った生活ができるよう支援している。			
41		本人は、自分の生活歴や友人関係、暮らしの習慣、特徴など様々な情報をもとに、ケア・支援を受けることができている	A. 充分にできている (B) ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	生活歴や習慣などを把握し、レクリエーションの内容や などに反映して支援している。			
42		本人は、自分の健康面・医療面・安全面・環境面について、日々の状況をもとに、ケア・支援を受けることができている	(A) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎日のバイタル測定から離床時間を変えたり、その日の歩行の様子から移動方法の変更など、状態に合わせてケアしている。	(A) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎日のバイタル測定を行い、状態に合わせたケアを行っている。また、医師、看護師とも協働し、医療面のケアも行っている。	
43	生活の継続性	本人は、自分のペースで、これまでの暮らしの習慣にあった生活ができる	(A) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	起床時間や食事後の過ごし方などその方に合った生活の仕方ができるよう支援している。			
44		本人は、自分のなじみのものや、大切にしているものを、身近(自室等)に持つことができている	(A) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	今まで使用していた家具を持ち込んでもらったり、本人が愛着の湧く物を自室に置いてもらえるよう支援している。	(A) 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	馴染みのある家具の持ち込みや、本人が大事にしている物をなるべく自室に置くようにするなどを行っている。	

45		本人は、自分の意向、希望によって、戸外に出かけることや、催(祭)事に参加することができている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	近場の散歩や行事がある時には参加するかを聞くなどして、本人の希望を尊重している。			
46		本人は、自分ができること・できないこと、わかること・わからないことを踏まえた、役割や、楽しみごとを行うことができている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	車イスの方でもできる洗濯物たたみを行ってもらったり、できる方には洗濯物干しや食器拭きなどを行ってもらっている。			
47	本人が持つ力の活用	本人は、自分がいきいきと過ごす会話のひと時や、活動場面を日々の暮らしの中で得ることができている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ソファーで好きな場所に座って、皆でおしゃべりをして楽しんだり、好きな時に折り紙を楽しむなどをできるように支援している。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
48		本人は、自分なりに近隣や地域の人々と関わったり、交流することができている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	近隣の祭事に参加したり、近所の散歩中に挨拶を交わすことなどしている。	コロナウィルス感染症の対策等で難しくなってきている。		
49	総合	本人は、この GH にいることで、職員や地域の人々と親しみ、安心の日々、よりよい日々をおくことができている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	職員との会話や家族との面会の支援などに積極的に関わって、本人が暮らしやすいように配慮している。	家族や友人等と面会や電話などを使って、馴染みの方との関係、交流を支援し、利用者が安心して暮らせるよう配慮している。	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	